



防災通信



加入世帯
全戸配布

2026年10月号

和合町自主防災隊

「わたしの避難計画を作ってみよう」

熊本での地震、千葉での水害など、災害が頻発しています。災害はいつ起こるかわかりません。「私の避難計画」を作成し、災害が起こった時に、自分がいつ、どこにどのタイミングで避難するかを地震や津波、水害、土砂災害のリスクを正しく知り、情報を事前に整理し、いざという時に慌てず行動できるようにしておきましょう。

今回配布したもの

- ① 「わたしの避難計画」
- ② 作成ガイド

作成ガイドを使って

・1ページ目:「避難に時間がかかる人がいるかどうかの確認」

※避難に時間にかかる人がいる場合は早めの避難が必要です

※避難のタイミングは「高齢者等避難」となります

「わたしの避難計画」右側にあるメモ欄の手順①に記入してください

・2ページ目:大雨の時の「自宅の災害リスクの確認」…水害ハザードマップを見る

※ハザードマップの自宅周辺に色がついている場合は河川氾濫、または土砂災害の危険があります

※自宅は、河川氾濫により家屋倒壊の恐れがある区域ですか？

※自宅は、浸水想定区域内ですか？(浸水深を確認しましょう)

※自宅は、土砂災害特別警戒区域または土砂災害警戒区域にありますか？

河川・土砂の危険を確認した後、「わたしの避難計画」の右半分にあるメモ欄の手順②に避難が必要かどうかを記入してください

・3ページ目:「避難のタイミングを確認」

※作成ガイドの質問に添って進み避難のタイミングを把握してください。

「情報収集手段を決めましょう」

※浜松市公式 LINE や浜松市ホットメールのどちらかに登録しましょう

※緊急情報はテレビ、ラジオ、携帯電話の緊急速報メールでも配信。

確認した「避難のタイミング」「避難先」「情報収集手段」を「わたしの避難計画」左側の上の部分に記入してください

和合町は津波のリスクはありませんので、作成はここまでです。

出来上がった「わたしの避難計画」は目の届くところに貼っておきましょう！！

「私の避難計画」の作成方法等がわからない方、浜松市公式 LINE 登録のやり方がわからない方のための講習会を12月13日(日)10時～11時 馬生会館にて開催いたします。デジタル回覧板等の見方がわからないという方もご参加ください。

和合町自主防災隊

松山美佐